

大明小学校 校長室から

令和2年8月20日

No. 8

文責 校長 穴山 直樹

2学期もよろしくお願ひします

19日間の夏休みが終わり、子どもたちの元気な顔が学校に戻ってきました。校舎内に子どもたちのさわやかなあいさつの声が響き、夏休みは楽しい毎日を過ごした様子が伝わってきました。2学期は85日間という、いちばん長い学期になります。現在はまだまだ残暑ですが、やがて秋を迎え、スポーツの秋、芸術の秋、読書の秋、食欲の秋、そして、勉学の秋などと形容されるように、子どもたちが学習や活動などを通して一段と成長する学期となります。そして、冬を迎え、長い2学期が終わります。夏から冬へと季節も大きく変わる中で、子どもたちが大きく成長できるよう教職員全員で取り組んでまいりますので、1学期同様ご理解・ご協力をお願いします。あわせて2学期も引き続き感染症予防対策を継続し、安全で健康な毎日を過ごすことができるように心がけていきます。どうぞよろしくお願ひいたします。

2学期始業式の校長の話

今日から2学期が始まりました。2学期は1学期よりもさらによい学期となるように4つの目標をさらにながめていきたいと思います。

2学期は1年間の中でも、一番長い学期です。今は、残暑といって、夏の終わりで、まだまだ暑い日が続きますが、これから秋を迎え、そして2学期の終わりには冬になります。季節が大きく変わる中で、大明小の皆さんが心も体も大きく成長することを期待しています。

2学期には、運動会や校外学習などの楽しみな行事があります。そして、学習や読書などにもじっくり取り組める季節にもなります。勉強にも運動にも「ここをがんばりたい」とか「こうなりたい」というような自分の目標をもって取り組んでもらいたいと思います。

一人一人が手洗い、うがい・マスクの着用・3密防止を心がけましょう。そして、健康で安全に過ごせるようにしましょうね。終わります。

美しい言葉

夏休みにエッセイを読んでいたら、言葉について書かれている文章があったので紹介します。

「美しい言葉」

千変万化の使い道があるものといえば言葉である。けがをして泣き叫ぶ子どもを慰め、笑顔にするのは優しい父母の言葉。疲れた病人に寄り添い、励ましを与えてくれるのは看護師さんの明るい言葉であろう。

一方で、弱くなった人の心に付け入り、悪事に誘ったり、その行動に容赦なく意見したりするのは、悪意ある誰かの言葉。そして、人に知恵や知識を授け、喜びや楽しさを伝えてくれるのは、きっと親しい誰かの言葉に違いない。

誰もが言葉には繊細である。だからこそ、言葉遣いには常に気を付けたい。人を貶めるより、人を救う美しい言葉の使い手でありたい。(PHP 社9月号より抜粋)

